

# I 調査結果の概要

## 1 経営統計

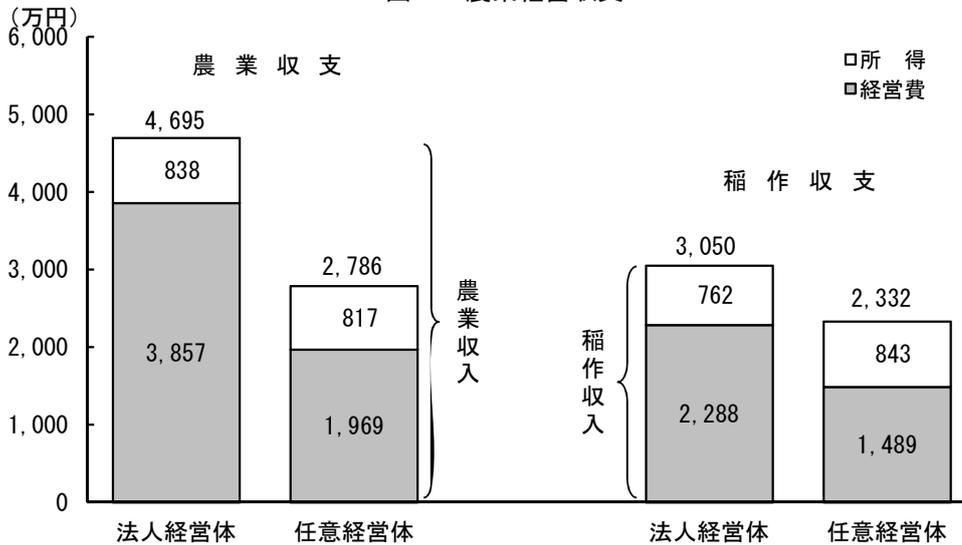
(1) 稲作1位（組織経営体）の形態別農業経営収支等

ア 農業経営収支

法人経営体の農業所得は838万円、農業収入は4,695万円、農業経営費は3,857万円であった。また、稲作所得は762万円、稲作収入は3,050万円、稲作経営費は2,288万円であった。

任意経営体の農業所得は817万円、農業収入は2,786万円、農業経営費は1,969万円であった。また、稲作所得は843万円、稲作収入は2,332万円、稲作経営費は1,489万円であった。

図1 農業経営収支



イ 農業付加価値額（農業純生産）

農業所得に雇用労賃、支払地代及び負債利子を加えた農業付加価値額（農業純生産）は、法人経営体で1,756万円、任意経営体で1,001万円であった。法人経営体は任意経営体に比べ、雇用労賃（法人経営体471万円、任意経営体43万円）及び支払地代（法人経営体385万円、任意経営体126万円）が多いことから高くなっている。

農業付加価値率は法人経営体で37.4%、任意経営体で35.9%であった。

ウ 構成員農業従事者（専従換算）1人当たり農業所得

農業従事者（専従換算）から雇用を除いた構成員農業従事者の1人当たり農業所得は、法人経営体で292万円、任意経営体で423万円であった。

図2 農業付加価値額（農業純生産）

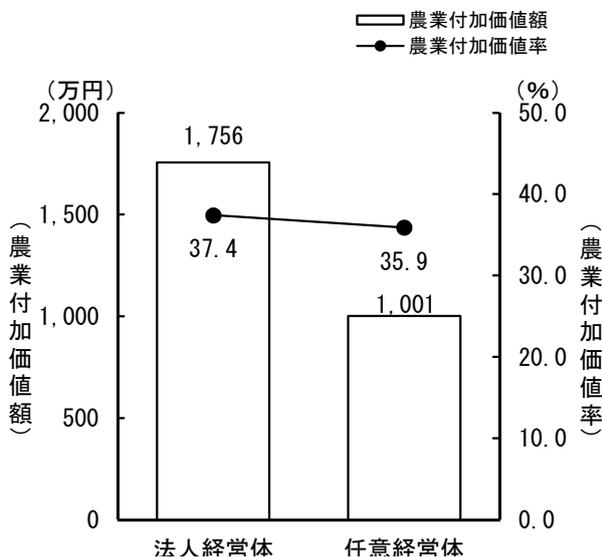
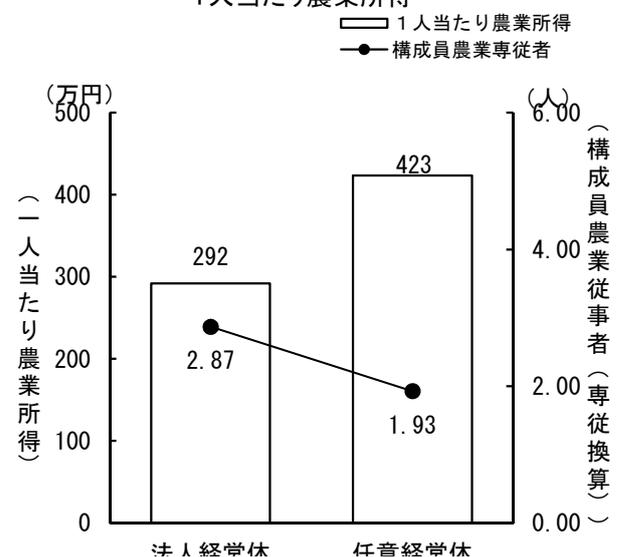


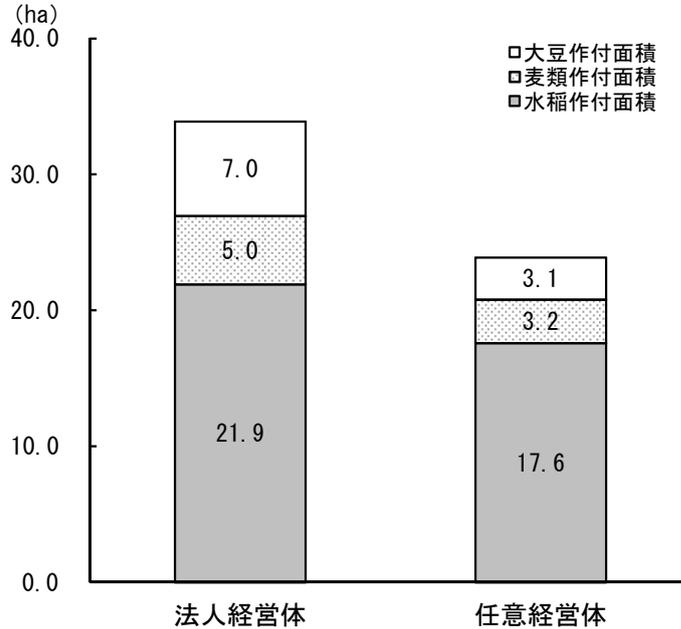
図3 構成員農業従事者（専従換算）1人当たり農業所得



エ 主要作物作付面積

法人経営体の水稲作付面積は21.9ha、麦類作付面積は5.0ha、大豆作付面積は7.0haであった。また、任意経営体の水稲作付面積は17.6ha、麦類作付面積は3.2ha、大豆作付面積は3.1haであった。

図4 主要作物作付面積

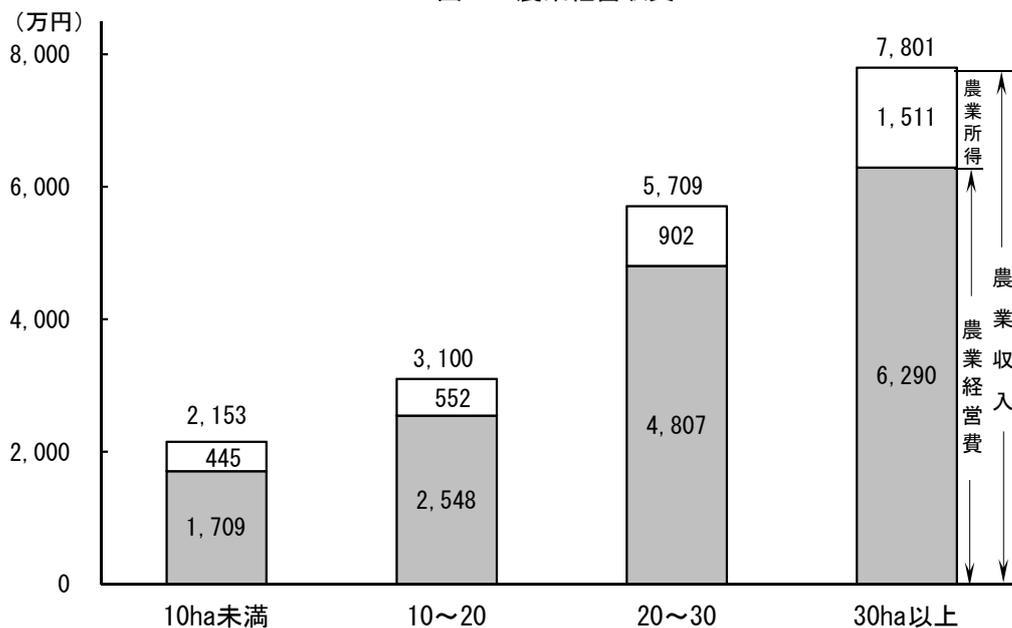


(2) 稲作1位（法人経営体）の水稲作付面積規模別農業経営収支等

ア 農業経営収支

法人経営体の農業所得は、「10ha未満」層（水稲作付面積7.2ha）で445万円と最も低く、「10ha～20ha」層（同15.3ha）で552万円、「20ha～30ha」層（同24.2ha）で902万円、「30ha以上」層（同39.7ha）で1,511万円と規模が大きくなるに従って高くなっている。

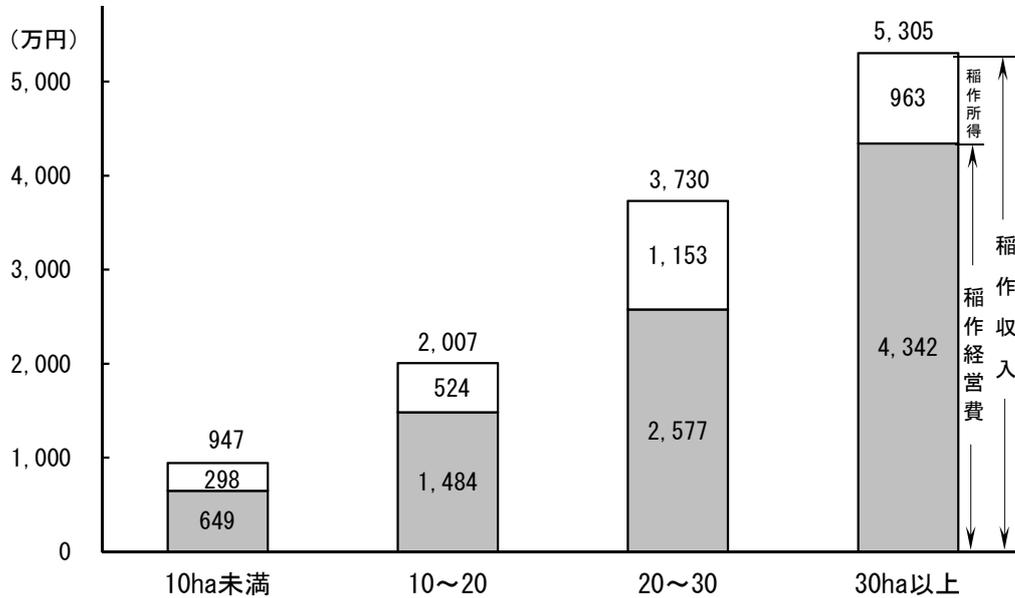
図5 農業経営収支



### イ 稲作経営収支

法人経営体の稲作所得は、「10ha未満」層で298万円と最も低く、「10ha～20ha」層で524万円、「20ha～30ha」層で1,153万円、「30ha以上」層で963万円と規模が大きくなるに従っておおむね高くなっている。

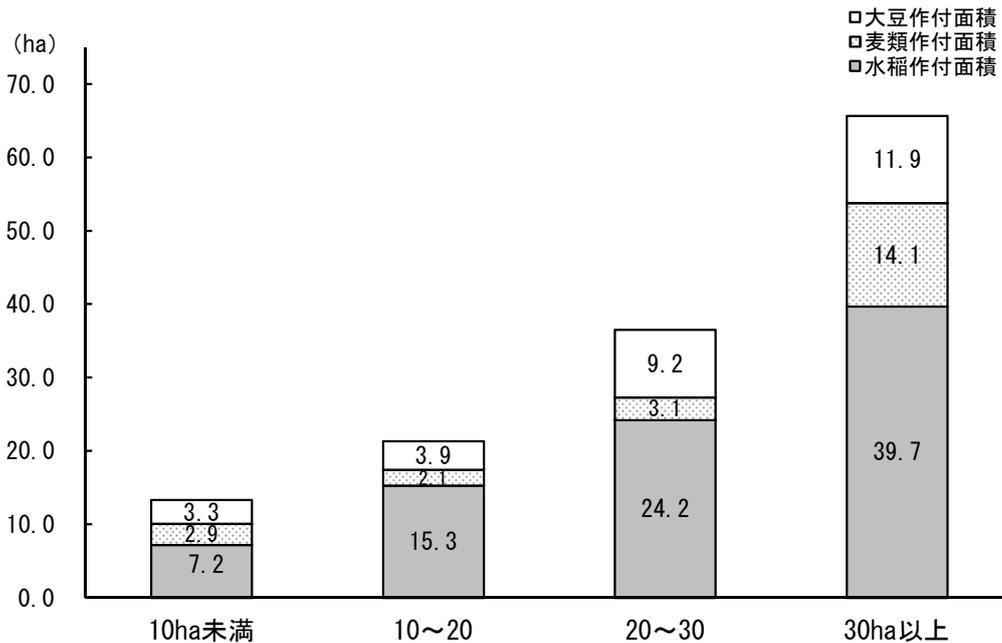
図6 稲作経営収支



### ウ 主要作物作付面積

法人経営体の作付面積は、規模が大きくなるに従って麦類及び大豆の作付面積がおおむね大きくなっている。

図7 主要作物作付面積



(3) 稲作1位（法人経営体）の損益計算

ア 事業収支

法人経営体の事業収入は5,543万円で、このうち農業収入は4,695万円、農産加工等の農外収入は848万円であった。なお、農業収入は事業収入全体の84.7%を占めている。

事業費用は6,201万円で、このうち生産原価は5,174万円、一般管理費は1,027万円であった。

イ 営業利益、事業外利益、当期利益

事業収入から事業費用を控除した営業利益は、マイナス658万円であった。

水田農業経営確立助成補助金等の事業外収入から事業外費用を控除した事業外利益は807万円であった。

営業利益に事業外利益を加えて法人税等引当額を控除した当期利益は115万円であった。

注：1 稲作経営安定対策の受取金は、農業収入（稲作収入）に含まれる。  
 2 水田農業経営確立助成補助金（とも補償、経営確立助成）等の各種助成金は、事業外収入に含まれる。

図8 収支の状況

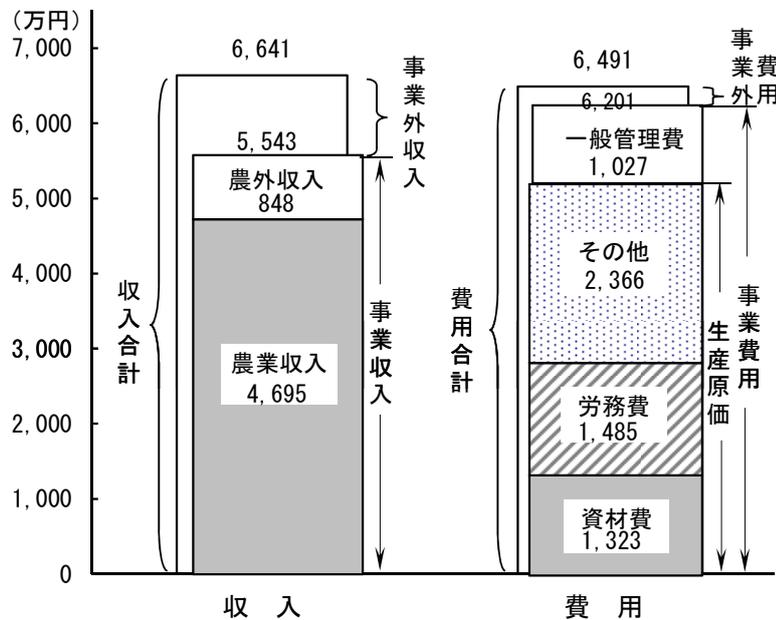
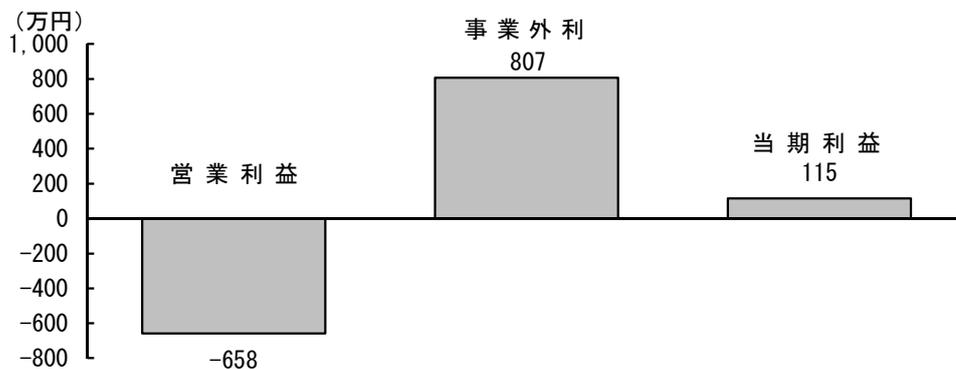


図9 営業利益、事業外利益、当期利益

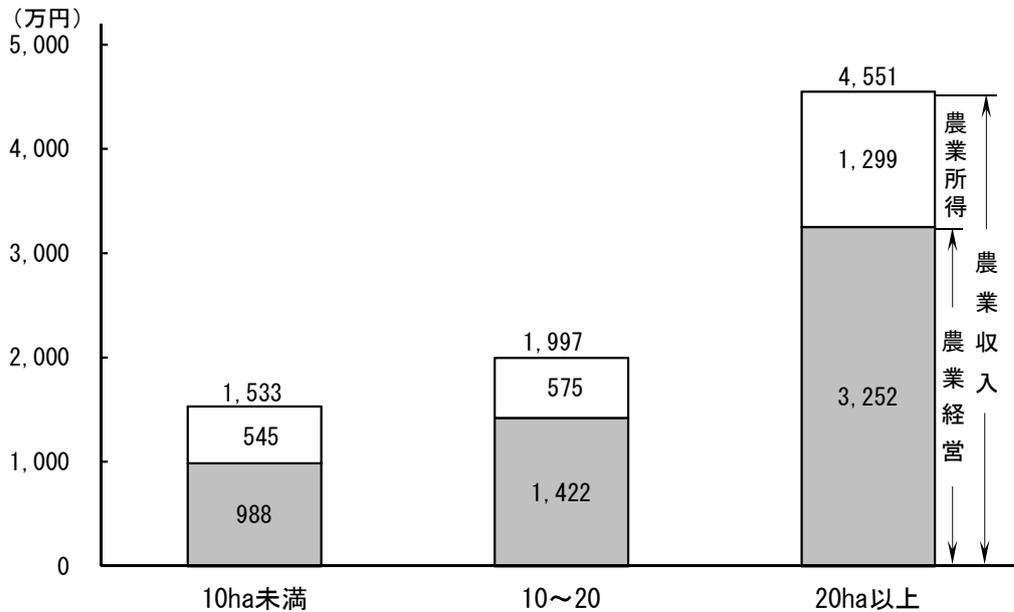


(4) 稲作1位（任意経営体）の水稲作付面積規模別農業経営収支等

ア 農業経営収支

任意経営体の農業所得は、「10ha未満」層（水稲作付面積8.9ha）で545万円と最も低く、「10ha～20ha」層（同13.4ha）で575万円、「20ha以上」層（同28.0ha）で1,299万円と規模が大きくなるに従って高くなっている。

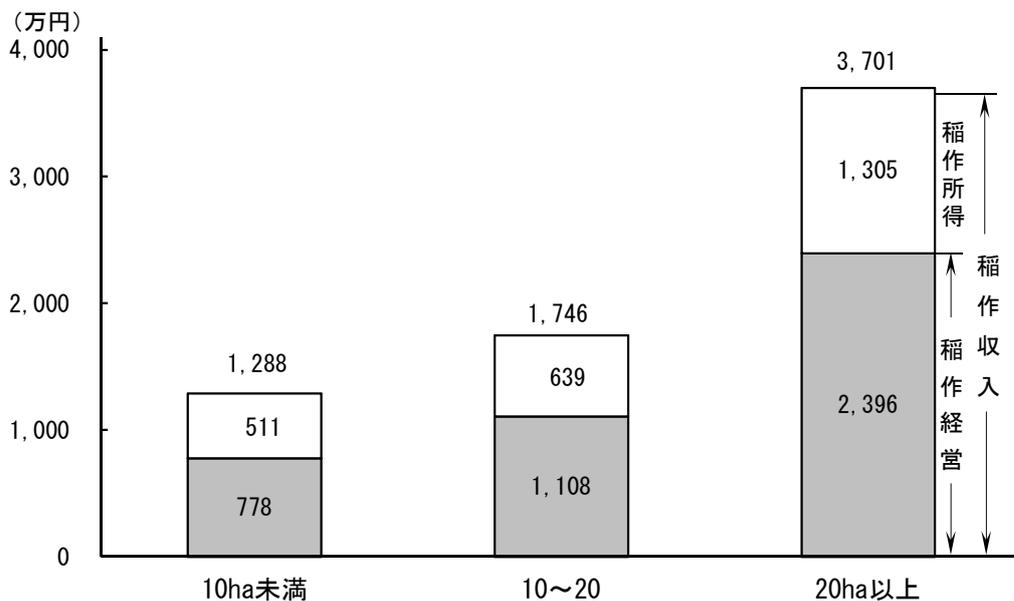
図10 農業経営収支



イ 稲作経営収支

任意経営体の稲作所得は、「10ha未満」層で511万円と最も低く、「10ha～20ha」層で639万円、「20ha以上」層で1,305万円と規模が大きくなるに従って高くなっている。

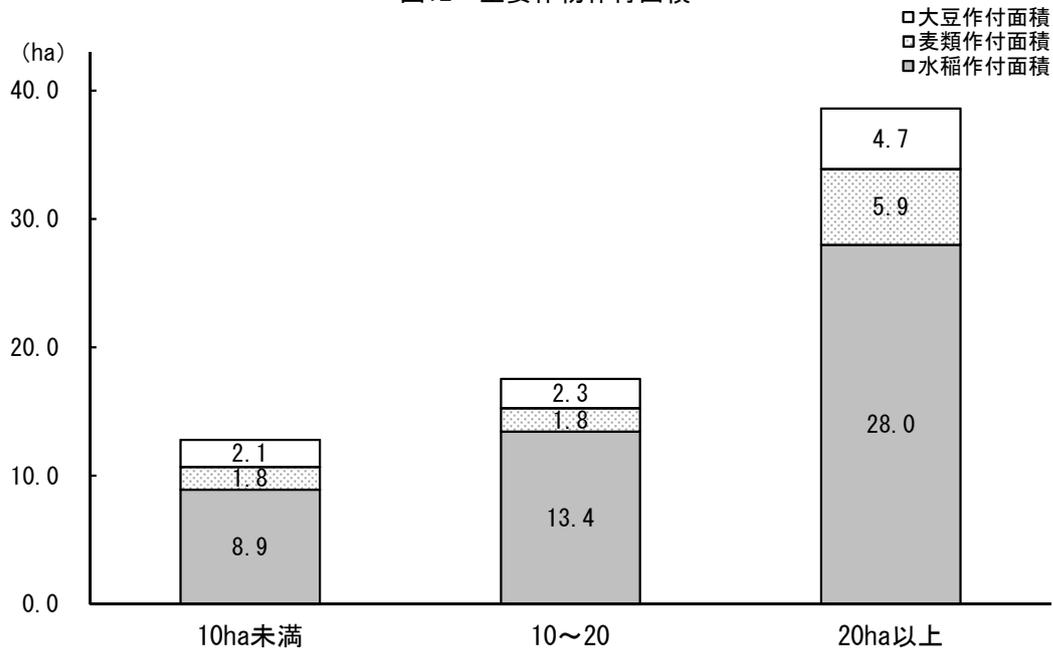
図11 稲作経営収支



### ウ 主要作物作付面積

任意経営体の作付面積は、規模が大きくなるに従って麦類及び大豆の作付面積が大きくなっている。

図12 主要作物作付面積



## 2 生産費統計

(1) 農家以外の農業事業者の平成14年産米生産費（全国）

ア 生産費の概要

(ア) 農家以外の農業事業者の平成14年産米の10 a 当たり生産費（副産物価額差引）（調査作物の生産に要した費用合計から副産物価額を控除したもの。以下同じ。）は8万8,682円であった。10 a 当たり支払利子・地代算入生産費（生産費（副産物価額差引）に支払利子、支払地代を加えたもの。以下同じ。）は9万8,744円であった。10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（支払利子・地代算入生産費に自己資本利子、自作地地代を加えたもの。以下「全算入生産費」という。）は11万2,146円であった。

これを60kg当たりでみると、生産費（副産物価額差引）は1万629円、支払利子・地代算入生産費は1万1,835円、全算入生産費は1万3,441円であった。

なお、10 a 当たり全算入生産費を個別農家（米生産費統計）と比較すると、全国平均より27%低く、「15ha以上」層より5%高くなっている。

第1表 農家以外の農業事業者（米）の主要指標（平成14年産・全国）

単位 {金額：円

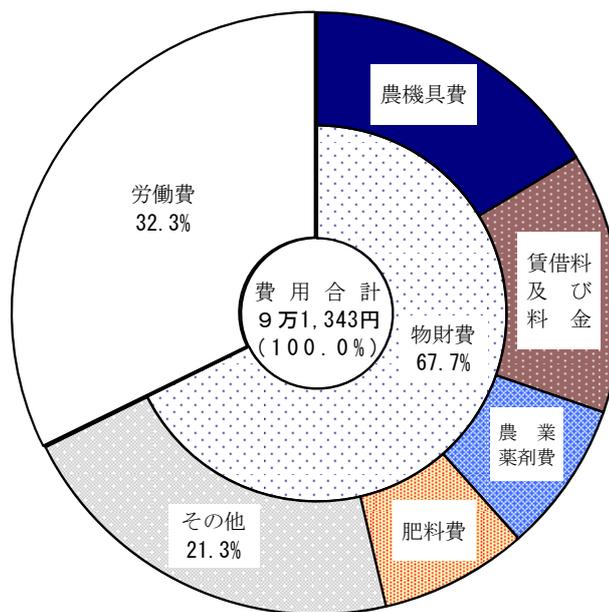
区 分		実 数 ( 実 額 )			対 比		
		農家以外の 農業事業者	(参考)個別農家の生産費との比較		① / ②	① / ③	
			全国平均	15ha以上			
		①	②	③			
生 産 費	10 a 当 たり	物 財 費	61 838	77 950	59 386	79	104
		うち、肥料費	7 230	7 705	5 379	94	134
		農業薬剤費	7 443	7 263	7 026	102	106
		土地改良及び水利費	6 192	6 852	5 499	90	113
		賃借料及び料金	12 807	13 597	7 831	94	164
		農機具費	14 873	26 707	20 072	56	74
		労働費	29 505	48 205	21 599	61	137
		費用合計	91 343	126 155	80 985	72	113
		生産費（副産物価額差引）	88 682	123 210	78 043	72	114
		支払利子・地代算入生産費	98 744	127 891	88 032	77	112
	全算入生産費	112 146	153 592	107 076	73	105	
60 kg 当 た り		生産費（副産物価額差引）	10 629	13 909	9 189	76	116
		支払利子・地代算入生産費	11 835	14 438	10 365	82	114
		全算入生産費	13 441	17 339	12 608	78	107
収 益 性	10 a 当 たり	粗収益	129 472	126 194	128 696	103	101
	10 a 当 たり	所得	51 335	41 563	56 541	124	91
	1 日 当 たり	所得	29 064	10 754	38 694	270	75
組 織 概 況	10 a 当 たり	収量 (kg)	503	532	509	95	99
	10 a 当 たり	労働時間 (時間)	19.61	32.39	13.97	61	140
	1 組 織	当たり農家数 (戸)	19.2	...	...	...	...
	1 組 織	(戸)当たり作付面積 (a)	2 091.3	105.7	1 929.8	1 979	108

注：全算入生産費とは、「資本利子・地代全額算入生産費」の省略である。（以下の各表において同じ。）

(イ) 費目構成

費用合計に占める各費目構成を10a当たりで見ると、労働費が32.3%と最も高く、次いで農機具費16.3%、賃借料及び料金14.0%、農業薬剤費8.1%、肥料費7.9%の順となっている。

図13 農家以外の農業事業者（米）の費目構成  
（平成14年産・10a当たり）



イ 収益性

10a当たり粗収益は12万9,472円、10a当たり所得は5万1,335円、1日（8時間）当たり所得は2万9,064円であった。

(2) 全作業受託組織の平成14年産米生産費（全国）

ア 生産費の概要

(ア) 全作業受託組織の平成14年産米の10a当たり生産費（副産物価額差引）は8万1,669円であった。10a当たり支払利子・地代算入生産費は8万9,706円であった。10a当たり全算入生産費は10万9,764円であった。

これを60kg当たりでみると、生産費（副産物価額差引）は1万95円、支払利子・地代算入生産費は1万1,088円、全算入生産費は1万3,567円であった。

なお、10a当たり全算入生産費を個別農家（米生産費統計）と比較すると、都府県平均より30%低く、「10～15ha」層より3%高くなっている。

第2表 全作業受託組織（米）の主要指標（平成14年産・全国）

単位 {金額：円

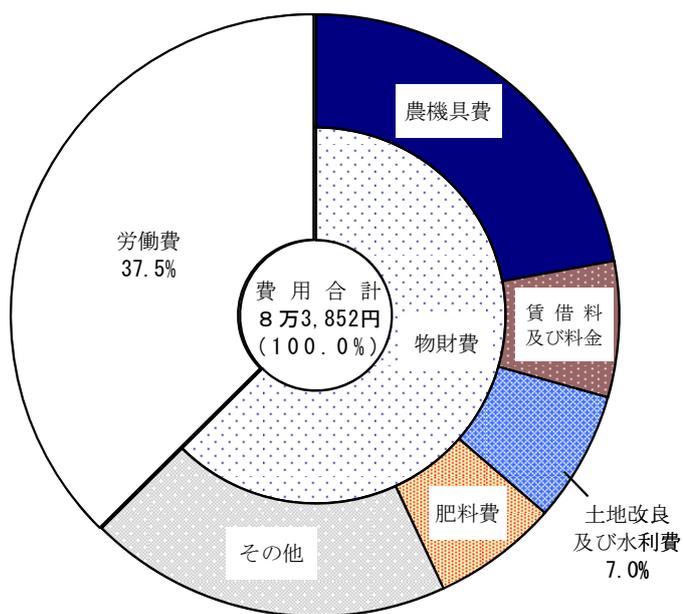
区 分		実 数 （ 実 額 ）			対 比	
		全 作 業 受 託 組 織	(参考)個別農家の生産費との比較		① / ②	① / ③
			都府県平均	10～15ha		
		①	②	③		
生 産 費	10 a 物 財 費	52 394	79 005	54 454	66	96
	うち、肥料費	5 594	7 778	5 177	72	108
	農業薬剤費	4 444	7 303	5 588	61	80
	土地改良及び水利費	5 838	6 847	8 030	85	73
	賃借料及び料金	6 152	13 905	6 520	44	94
	農機具費	18 524	27 270	16 649	68	111
	労働費	31 458	49 164	25 499	64	123
	費用合計	83 852	128 169	79 953	65	105
	り 生産費（副産物価額差引）	81 669	125 338	76 912	65	106
	支払利子・地代算入生産費	89 706	130 018	86 293	69	104
費 全算入生産費	109 764	156 239	106 867	70	103	
60 kg 当 た り	生産費（副産物価額差引）	10 095	14 089	8 568	72	118
	支払利子・地代算入生産費	11 088	14 615	9 613	76	115
	全算入生産費	13 567	17 562	11 905	77	114
収 益 性	10 a 当たり粗収益	126 036	128 606	135 293	98	93
	10 a 当たり所得	64 195	42 869	68 648	150	94
	1日当たり所得	28 917	10 829	37 719	267	77
組 織 概 況	10 a 当たり収量 (kg)	485	534	539	91	90
	10 a 当たり労働時間 (時間)	18.73	33.20	17.20	56	109
	1組織当たり農家数 (戸)	11.1	...	...	...	...
	1組織(戸)当たり作付面積 (a)	1 191.4	99.4	1 224.4	1 199	97

注：全作業受託組織は北海道の調査組織がないため、農家調査の都府県平均と比較した。

(イ) 費目構成

費用合計に占める各費目構成を10a当たりで見ると、労働費が37.5%と最も高く、次いで農機具費22.1%、賃借料及び料金7.3%、土地改良及び水利費7.0%、肥料費6.7%の順となっている。

図14 全作業受託組織（米）の費目構成  
（平成14年産・10a当たり）



イ 収益性

10a当たり粗収益は12万6,036円、10a当たり所得は6万4,195円、1日（8時間）当たり所得は2万8,917円であった。

(3) 農家以外の農業事業者の平成14年産小麦生産費（全国）

ア 生産費の概要

(ア) 農家以外の農業事業者の平成14年産小麦の10a当たり生産費（副産物価額差引）は4万310円であった。10a当たり支払利子・地代算入生産費は4万4,374円であった。10a当たり全算入生産費は4万9,753円であった。

これを60kg当たりで見ると、生産費（副産物価額差引）は6,807円、支払利子・地代算入生産費は7,493円、全算入生産費は8,401円であった。

なお、10a当たり全算入生産費を個別農家（小麦生産費統計）と比較すると、全国平均より19%低く、「7ha以上」層より16%低くなっている。

第3表 農家以外の農業事業者（小麦）の主要指標（平成14年産・全国）

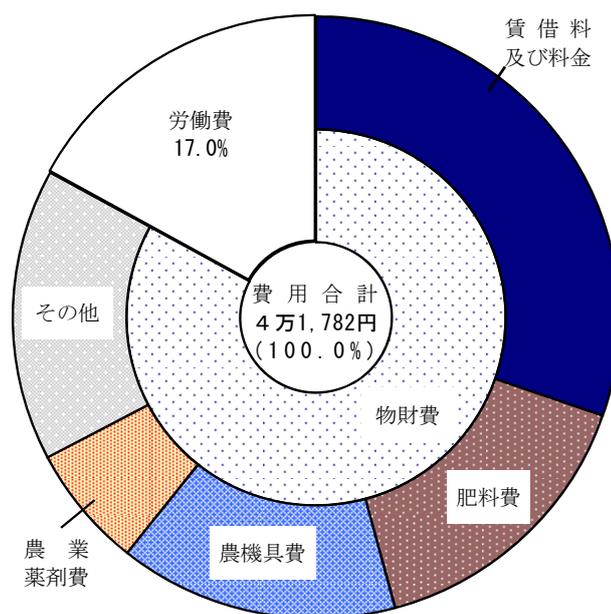
単位 {金額：円

区 分		実 数 （ 実 額 ）			対 比		
		農家以外の 農業事業者 ①	(参考)個別農家の生産費との比較		① / ②	① / ③	
			全国平均 ②	7 ha 以上 ③			
生 産 費	10 a 当 たり	物 財 費	34 694	40 084	43 642	87	79
		うち、肥 料 費	6 460	6 746	7 999	96	81
		賃 借 料 及 び 料 金	12 659	13 663	17 289	93	73
		農 機 具 費	6 231	8 290	6 861	75	91
		労 働 費	7 088	9 288	5 396	76	131
		費 用 合 計	41 782	49 372	49 038	85	85
		生産費（副産物価額差引）	40 310	48 013	46 952	84	86
		支払利子・地代算入生産費	44 374	51 933	51 293	85	87
		全 算 入 生 産 費	49 753	61 335	59 291	81	84
	60 kg 当 たり		生産費（副産物価額差引）	6 807	6 594	5 529	103
		支払利子・地代算入生産費	7 493	7 132	6 041	105	124
		全 算 入 生 産 費	8 401	8 423	6 983	100	120
収 益 性	10 a 当 たり	粗 収 益	51 148	63 951	76 363	80	67
	10 a 当 たり	所 得	12 167	19 707	28 087	62	43
	1 日 当 たり	所 得	24 395	27 562	73 430	89	33
組 織 概 況	10 a 当 たり	収 量 (kg)	355	437	510	81	70
	10 a 当 たり	労 働 時 間 (時 間)	4.14	5.89	3.27	70	127
	1 組 織 当 たり	農 家 数 (戸)	30.7	...	...	...	...
	1 組 織 (戸) 当 たり	作 付 面 積 (a)	2 295.3	218.1	1 145.5	1 052	200

(イ) 費目構成

費用合計に占める各費目構成を10a当たりで見ると、賃借料及び料金が30.3%と最も高く、次いで労働費17.0%、肥料費15.5%、農機具費14.9%、農業薬剤費6.6%の順となっている。

図15 農家以外の農業事業者（小麦）の費目構成  
（平成14年産・10a当たり）



イ 収益性

10a当たり粗収益は5万1,148円、10a当たり所得は1万2,167円、1日（8時間）当たり所得は2万4,395円であった。

(4) 全作業受託組織の平成14年産小麦生産費（全国）

ア 生産費の概要

(ア) 全作業受託組織の平成14年産小麦の10 a 当たり生産費（副産物価額差引）は3万1,781円であった。10 a 当たり支払利子・地代算入生産費は3万4,841円であった。10 a 当たり全算入生産費は4万3,010円であった。

これを60kg当たりでみると、生産費（副産物価額差引）は5,849円、支払利子・地代算入生産費は6,412円、全算入生産費は7,916円であった。

なお、10 a 当たり全算入生産費を個別農家（小麦生産費統計）と比較すると、都府県平均より31%低く、「5 ha以上」層より14%低くなっている。

第4表 全作業受託組織（小麦）の主要指標（平成14年産・全国）

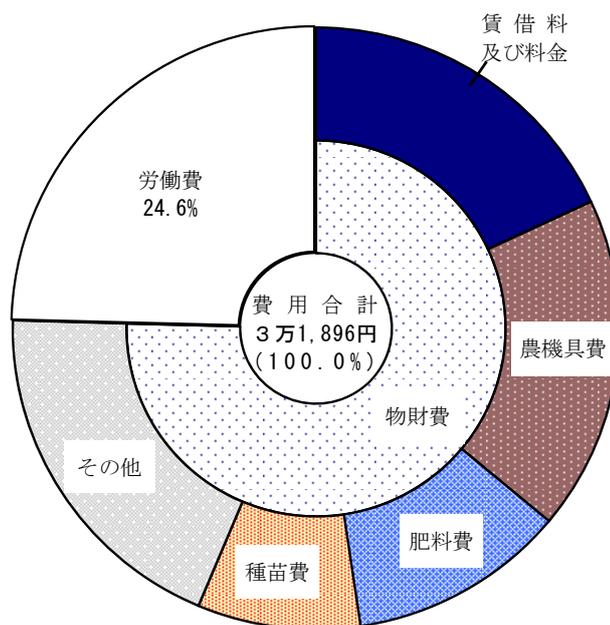
単位 {金額：円

区 分		実 数 （ 実 額 ）			対 比		
		全 作 業 受 託 組 織 ①	(参考)個別農家の生産費との比較		① / ②	① / ③	
			都府県平均 ②	5 ha 以上 ③			
生 産 費	10 a 当 たり	物 財 費	24 064	35 032	29 933	69	80
		うち、肥 料 費	3 685	5 304	5 246	69	70
		賃 借 料 及 び 料 金	5 779	8 966	7 620	64	76
		農 機 具 費	5 733	10 899	8 840	53	65
		労 働 費	7 832	13 450	8 462	58	93
		費 用 合 計	31 896	48 482	38 395	66	83
	60 kg 当 たり	生産費（副産物価額差引）	31 781	48 342	38 338	66	83
		支払利子・地代算入生産費	34 841	53 661	46 991	65	74
		全 算 入 生 産 費	43 010	61 894	50 151	69	86
		生産費（副産物価額差引）	5 849	8 044	5 940	73	98
収 益 性	10 a 当 たり	粗 収 益	42 930	50 185	51 504	86	83
		所 得	15 515	9 581	12 719	162	122
		1 日 当 たり 所 得	28 533	8 944	20 766	319	137
組 織 概 況	10 a 当 たり	収 量 (kg)	326	361	387	90	84
		労 働 時 間 (時 間)	4.54	8.74	5.07	52	90
		1 組 織 当 たり 農 家 数 (戸)	40.6	...	...	...	...
		1 組 織 (戸) 当 たり 作 付 面 積 (a)	1 171.2	127.4	985.5	919	119

(イ) 費目構成

費用合計に占める各費目構成を10a当たりで見ると、労働費が24.6%と最も高く、次いで賃借料及び料金18.1%、農機具費18.0%、肥料費11.6%、種苗費8.7%の順となっている。

図16 全作業受託組織（小麦）の費目構成  
（平成14年産・10a当たり）



イ 収益性

10a当たり粗収益は4万2,930円、10a当たり所得は1万5,515円、1日（8時間）当たり所得は2万8,533円であった。

(5) 農家以外の農業事業体の平成14年産大豆生産費（全国）

ア 生産費の概要

(ア) 農家以外の農業事業体の平成14年産大豆の10a 当たり生産費（副産物価額差引）は3万7,512円であった。10a 当たり支払利子・地代算入生産費は4万5,793円であった。10a 当たり全算入生産費は5万1,806円であった。

これを60kg当たりでみると、生産費（副産物価額差引）は1万3,276円、支払利子・地代算入生産費は1万6,207円、全算入生産費は1万8,335円であった。

なお、10a 当たり全算入生産費を個別農家（大豆生産費統計）と比較すると、全国平均より25%低く、「5ha以上」層より3%低くなっている。

第5表 農家以外の農業事業体（大豆）の主要指標（平成14年産・全国）

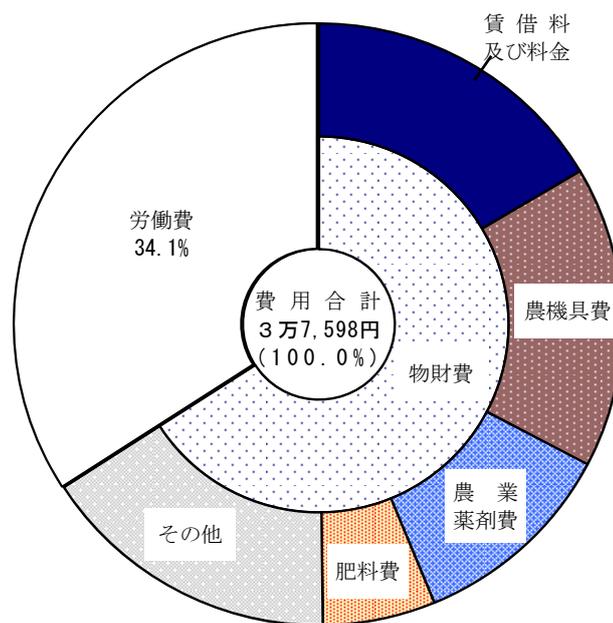
単位 {金額：円

区 分		実 数 （ 実 額 ）			対 比		
		農家以外の 農業事業体 ①	(参考)個別農家の生産費との比較		① / ②	① / ③	
			全国平均 ②	5 ha 以上 ③			
生 産 費	10 a 当 た り	物 財 費	24 771	32 969	29 055	75	85
		うち、農 業 薬 剤 費	4 173	3 816	3 373	109	124
		賃 借 料 及 び 料 金	6 206	10 694	8 123	58	76
		農 機 具 費	6 096	7 293	7 567	84	81
		労 働 費	12 827	21 526	13 583	60	94
		費 用 合 計	37 598	54 495	42 638	69	88
	60 kg 当 た り	生産費（副産物価額差引）	37 512	54 358	42 567	69	88
		支払利子・地代算入生産費	45 793	59 312	49 474	77	93
		全 算 入 生 産 費	51 806	69 119	53 454	75	97
		生産費（副産物価額差引）	13 276	15 451	14 962	86	89
収 益 性	10 a 当 た り	粗 収 益	31 639	40 913	32 188	77	98
		所 得	△ 4 174	2 319	△ 4 928	-	-
		日 当 た り 所 得	-	1 341	-	-	-
組 織 概 況	10 a 当 た り	収 量 (kg)	170	211	170	81	100
		労 働 時 間 (時 間)	8.00	14.41	8.67	56	92
		農 家 数 (戸)	18.6	...	...	...	...
		1 組 織 (戸) 当 た り 作 付 面 積 (a)	1 870.9	103.2	992.2	1 813	189

(イ) 費目構成

費用合計に占める各費目構成を10a当たりで見ると、労働費が34.1%と最も高く、次いで賃借料及び料金16.5%、農機具費16.2%、農業薬剤費11.1%、肥料費6.0%の順となっている。

図17 農家以外の農業事業体（大豆）の費目構成  
（平成14年産・10a当たり）



イ 収益性

10a当たり粗収益は3万1,639円、10a当たり所得はマイナス4,174円であった。

(6) 全作業受託組織の平成14年産大豆生産費（全国）

ア 生産費の概要

(ア) 全作業受託組織の平成14年産大豆の10 a 当たり生産費（副産物価額差引）は3万7,165円であった。10 a 当たり支払利子・地代算入生産費は3万8,445円であった。10 a 当たり全算入生産費は5万477円であった。

これを60kg当たりでみると、生産費（副産物価額差引）は9,470円、支払利子・地代算入生産費は9,796円、全算入生産費は1万2,862円であった。

なお、10 a 当たり全算入生産費を個別農家（大豆生産費統計）と比較すると、都府県均より26%低く、「5 ha以上」層より1%低くなっている。

第6表 全作業受託組織（大豆）の主要指標（平成14年産・全国）

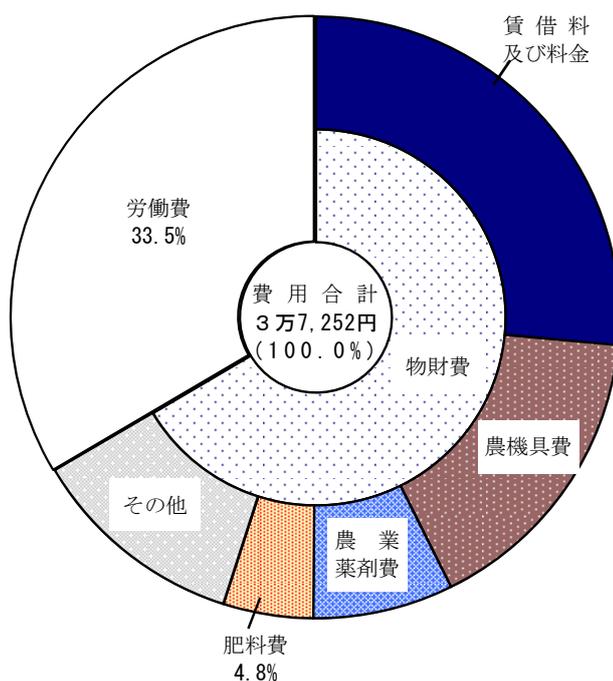
単位 {金額：円

区 分		実 数 （ 実 額 ）			対 比		
		全 作 業 受 託 組 織 ①	(参考)個別農家の生産費との比較		① / ②	① / ③	
			都府県平均 ②	5 ha 以上 ③			
生 産 費	10 a 当 たり	物 財 費	24 770	31 517	26 832	79	92
		うち、農 業 薬 剤 費	2 779	3 654	3 282	76	85
		賃 借 料 及 び 料 金	9 854	11 419	8 285	86	119
		農 機 具 費	6 048	6 660	7 320	91	83
		労 働 費	12 482	22 270	14 427	56	87
		費 用 合 計	37 252	53 787	41 259	69	90
	60 kg 当 たり	生産費（副産物価額差引）	37 165	53 645	41 209	69	90
		支払利子・地代算入生産費	38 445	58 860	48 424	65	79
		全 算 入 生 産 費	50 477	68 343	51 195	74	99
		生産費（副産物価額差引）	9 470	15 293	14 611	62	65
収 益 性	10 a 当 たり	粗 収 益	41 024	40 362	30 906	102	133
		所 得	14 757	3 002	△ 4 333	492	-
		1 日 当 たり 所 得	16 419	1 664	-	987	-
組 織 概 況	10 a 当 たり	収 量 (kg)	236	210	169	112	140
		労 働 時 間 (時 間)	7.37	14.91	9.10	49	81
		1 組 織 当 たり 農 家 数 (戸)	35.3	...	...	...	...
		1 組 織 (戸) 当 たり 作 付 面 積 (a)	1 431.6	94.4	1 128.6	1 517	127

(イ) 費目構成

費用合計に占める各費目構成を10a当たりで見ると、労働費が33.5%と最も高く、次いで賃借料及び料金26.5%、農機具費16.2%、農業薬剤費7.5%、肥料費4.8%の順となっている。

図18 全作業受託組織（大豆）の費目構成  
（平成14年産・10a当たり）



イ 収益性

10a当たり粗収益は4万1,024円、10a当たり所得は1万4,757円、1日（8時間）当たり所得は1万6,419円であった。